

第2回 北陵小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年11月26日（土）

午後7時～9時

場 所：北陵公民館

参加人数：17名



1 グループワーク

本日は、第1回目の結果を踏まえつつ、地域の資源の整理やそれを活用したまちづくりの考え方などについて意見を出し合った。また、最後に、「私たちが地域でどんな暮らしをしたいのか」について意見交換を行いながら、「地域のありたい姿」を考えた。

《A班》福永さん、長尾さん、長谷川さん、林さん、沖さん

【地域の課題】

テーマ	地域の課題
自治会のあり方	<ul style="list-style-type: none"> 自治会に入らない人が増えている 役員の高齢化 リタイアした人が家で遊んでいる。
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員が集まらない 個人情報保護法で高齢者のこと（家の事情や身体のこと）がわからない 高齢によりゴミ出しや当番ができない
移動手段（交通）	<ul style="list-style-type: none"> 車を運転しない人は病院が遠い 車が多く、通勤通学時の運転マナーが悪い 駅前ロータリーの混雑とマナーの問題 不法駐車が目立つ
住民のモラル	<ul style="list-style-type: none"> 切れやすい人が多い らくがきが多い 犬の糞が遊歩道にそのまま始末ができていない 公共の意識がうすい 近所にどのような人がいるか把握できない
住民のモラル：子供	<ul style="list-style-type: none"> しつけが出来ていない子供が多い 子供のいたずらに無関心 子供をほったらかしにする親が多い 子供が習い事などで忙しい
公園環境	<ul style="list-style-type: none"> 公園に遊具はあるが、犬の遊び場になっている。 一庫公園は遠い 一庫公園の駐車場を増やして欲しい スポーツ施設が不足している（施設及び参加できるプログラム）
ゴミ環境	<ul style="list-style-type: none"> 働いている家庭がゴミを夜まで放置している ゴミネットを設置する時間がまちまち

テーマ	地域の課題
その他	<ul style="list-style-type: none"> 夜、町中の道路が暗い 設備、金銭、仕組み等、市からの補助が必要

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	
<ul style="list-style-type: none"> 多目的広場 自然を感じる 老人クラブが組織されている 深山池公園の景色が良い/秋の深山池公園の景色 スポーツクラブ 21 北陵クラブハウス スポーツクラブ 21 北陵各団体(子どもたち、スタッフ、保護者) 警察の方が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 都会と比べ空気がきれい 公園が多い まちからみる空、とくに西側 公務員が多い(市役所)

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
地域行事・コミュニケーション	多目的広場をみんなの交流の場に <ul style="list-style-type: none"> 北陵のコミュニティハイキングに地域の多くの参加が出来ている 虫の声・音楽の夕べをもっと市民に知ってもらいたい 住民参加型の広場にしたい ふるさと祭りにニュータウン全体の人参加する 	<ul style="list-style-type: none"> 祭りの予算を増やす 模擬店を増やす(自助努力で自分のもうけになること) 若者が参加しやすいイベントを考える(バザー・フリーマーケット) 多目的広場の活用方法
高齢者の役割	高齢者の自治会活動への参加 <ul style="list-style-type: none"> 老人が子ども達のために頑張ってくれている 高齢者のランク付け(ジュニア・ミドル・シニア)と役割分担 高齢者にとって興味のある企画作り 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治で各高齢者に役割分担させる 係というような分担
街並の整備・保全	街並みの良い町 <ul style="list-style-type: none"> 北陵コミュニティは良い町だといってもらいたい 街路樹、植栽帯を大事にする 道路が広くて、樹木も管理されていて信号が見やすい 深山池公園のステージの、見物の段をもっと使いやすいようにお願いしたい 良好な街並みを維持している 	<ul style="list-style-type: none"> 公園の遊具がなくなっているが、地域に説明がない クリーンアップの後に、市・業者が掃除に来る
防犯対策	本当の安全・安心なまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 空き巣の入れないまちづくり 子どものルール違反に対する注意(声かけ) 	<ul style="list-style-type: none"> 安全なまちづくりのため、予算を市より引き出す 防犯カメラの設置

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
	交通ルールを大人も子どもも守るまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園、小学生、高齢者団体向けの安全講習会の開催 ・ 交通安全の講習等を年に2回ぐらいする
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政との意思疎通を良くして、市の補助金を引き出す



《B班》横田さん、岩井さん、三石さん、坪田さん、坂本さん、矢吹さん

【地域の課題】

テーマ	地域の課題
向こう三軒両隣	<ul style="list-style-type: none"> ・ おしゃべりが出来る場所が無い ・ 近所の人が集う場所がない(遠い) ・ 近隣の交流が少ない ・ 障がいを持っている人達との関わりが少ない ・ 地域のきずな ・ ゴミがカラスの被害にあっても当番以外は片付けない ・ ゴミ当番が大変
地域活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯活動がない(少ない) ・ 地域活動に関心が無い ・ ボランティア人口が増加しない ・ ボランティア活動に対する行政の支援が少ない ・ 自治会加入率が低い ・ 自治会活動に関わる人が少ない ・ 大きな団地の割に自治会館が1つしかない(交流の場が少ない)
行政区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政区が混在しているため人の交流がない ・ 猪名川町と隣接しているが、猪名川町の「ふれあいバス」が使えない ・ 団地内の行政区対策が必要
買い物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街が少ない

テーマ	地域の課題
子育て機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校がない ・ 公立保育所が近くにない ・ 公立幼稚園が近くにない ・ 中学校、幼稚園、保育所へ電車やバスで行かなくてはならない
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共の施設がない ・ 総合病院がない
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 坂道が多い ・ 阪急バスの路線が重なっている ・ 高齢者の移動手段を充実して欲しい ・ 坂道が多く、高齢者の外出が少ない ・ 他市町の車の通り抜け交通が増加している ・ 車いすが使えない
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏に蚊が発生、防除が必要 ・ 夜に開いている店が少なく、暗くなったとき寂しい ・ 街灯が暗い

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 美しい緑が多い/街路樹が多い ・ 夕陽が美しい ・ 公園の多いまち ・ 狸の出る公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院(岡林、中村など) ・ 雪が降る ・ 鹿、キジの居るまち

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
生活環境の充実	地域の実情にあったまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 深山池公園をもっと利用できる方法を考えたい ・ 夏場蚊の少ない街 ・ 他エリア(他市)と同じようなまちづくりをしていきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 深山池公園の活用拡大
理想的な住民のつながり	福祉、ふれあいと助け合いがみちあふれるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 助け合いが盛んな街 ・ 子ども達が自由に遊べる街 ・ 老人が安心して暮らせる街(見廻りの活動が行われている街) ・ 助け合いが盛んな街 ・ 積極的に自治会に入る(仲間意識を高める)街 ・ 子育てがしやすい街 ・ 高齢者が集まれるサークルを増やす ・ お互いが毎日元気に挨拶が出来る関係 ・ 隣同士が仲良くつきあえること ・ 高齢者から子どもまで、満足できる住環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域自治で各高齢者に役割分担させる ・ 係というような分担

テーマ	ありたい姿	実現のための取り組み
安全・安心・便利 なまち	弱者(みんな)が安心して暮らせる優しいまち 交通対策と子ども、お年寄りの見守り <ul style="list-style-type: none"> ・ 交通規制が守れる環境 ・ 買い物が近所で出来る街 ・ 駅周辺の交差点が安心できる様な街 ・ 夜の街を明るく整備 ・ 坂道が多いので、バスの便を多く 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団地内のふれあいバスの運行
充実した施設	住民が集える交流の場所があるまち <ul style="list-style-type: none"> ・ 車移動が必要とならない集会場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会場を2箇所以上に
そのほかの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ いこいこ北陵の充実 ・ いこいの家の確保 ・ 助け合いの会、スマイルの会の充実 ・ 自治会加入で、役員の負担軽減 	-



《C班》加門さん、久保さん、長井さん、藪さん、米田さん、西さん

【地域の課題】

テーマ	地域の課題
地域住民の参画意識	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の個人情報の把握 ・ 向三軒両隣 ・ 自治会役員の任期が一年 ・ 若人の参画 ・ 自治会の役割をもっと明確に ・ 地域の行事への積極的な参加 ・ 自治会加入率 ・ 全世帯の自治会入会
公共のマナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野良猫の問題 ・ 公共心の育成 ・ ゴミ捨てマナーの育成 ・ 家庭の教育、しつけ ・ 公共の場でのマナー（公園、ゴミ収集場などの利用法）
高齢者への支援、いたわり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者のケア ・ 高齢化によるゴミ当番問題

テーマ	地域の課題
子供の健全育成、子供の居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が自由に遊べる広場が欲しい ・ 多目的広場の自由な活用 ・ 保育所の充実
学校教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北陵小学校の教員は一小学校で長く勤め過ぎ ・ 小学校とコミュニティの役割 / 一方的な依頼協力体制 ・ 学校の設備、教室の不足 / 近年の児童増加に対応できていない ・ 小学校教室の充実 / 将来を見据えて現在増設しないのはおかしい
居住環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閑静な住宅環境の維持 ・ 地域での生活の充実 / 食事の出来る場所が増えるとよい
地域の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の安全確保 ・ 信号機の見直し ・ K-S 前、新星和前の危険な道路 / 車線、標識の明確化が必要 ・ 道路の老朽化
医療機関の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合病院の充実 ・ 市民病院への交通手段 ・ 地域医療が近隣に必要

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源
<ul style="list-style-type: none"> ・ 深山池公園 (地域のシンボル、ドングリ、アケビ、ツバキ) ・ 町並みがきれい ・ 四季のメリハリがある ・ 狸の出現 ・ 野鳥 ・ 歩道が広くグリーンベルトがある

【ありたい姿】

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
人のつながり	<p>みんながあいさつをする街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全戸自治会員に加入 ・ 空き巣のない街 ・ 義務と権利のバランス ・ ゴミの捨て方のマナー ・ 住環境の維持、美観 	<ul style="list-style-type: none"> ・ お互い(隣近所が)分かり合える、班長が把握する
地域の教育のあり方	<p>人づくりと世代を超えた交わりのある街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と学校の連携 ・ 世代を超えて交流できる場をつくる ・ 大人が中心の家庭や地域をつくる ・ 小中学校の一貫教育 ・ 若者が参加できる事業、行事 ・ 高齢者と子どもとの交流場所、行事有り 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校と地域コミュニティが協力して、たくさんさんの参加を呼びかけ、祭りなどの行事を盛り上げる ・ 行事の計画段階から、若者に参加してもらおう

ありたい姿	フレーズ	実現のための取り組み
あるべき公園の姿	自由に遊べる(自然とふれあえる)公園がある街 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが遊べる広場 ・ ボール遊びが出来る広場 ・ 自然でのびのび遊べる場所(少し危ない経験をさせる事が出来る) ・ 公園の活用を考える ・ 自然との共存 ・ 広場の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の整備、自然を残して子ども達がのびのび遊べる公園 ・ 多目的広場の活用
気づかいのあるまち	弱者に安心と思いやりのある街 <ul style="list-style-type: none"> ・ 信号機の無い街(譲り合いの街) ・ 高齢者に優しい道路や公園 ・ ポケットパークの設置 ・ 各戸ゴミ収集 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポケットパーク ・ 高齢者ふれあいバス
そのほかの意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時に雨水利用出来る ・ 教室の増築など、小学校に設備を充実させる 	-



2 各班の発表概要

A 班

- ・ 多目的広場をもっと活用したい。例えば、バザーなどのイベントや、子どもたちの遊び場などに使えるようにできないか。
- ・ 高齢者だから活動できないのではなく、連絡・調整など、できることもある。その場合は若者に実行部隊になってもらうなどして、みんなで活動していけばどうかというアイデアが出た。また、この地域ではまちなみづくりが重要という認識が出た。
- ・ 仕事で鍛えたノウハウを、リタイヤ後に地域で活かしてもらえそうな場を考えたい。



B 班

- ・ 住民どうしのつながりが最も重要だという話をした。スマイル助け合い会を充実していきたい。また、気軽に集まることのできる場として、いこいの家のような施設があればと思う。
- ・ 次に大切なのは、高齢者にとって優しいまちであること。坂が多いし、交通対策が必要だという意見が出た。



C 班

- ・ 人のつながりが大切で、そのためにはあいさつなどの身近な取組みが重要。全員が顔見知りになればいいと思う。人づくりというのは大切で、学校と地域が連携しながら世代を超えて交流する活動などしていきたい。
- ・ 多目的広場をもっと開放して、活用したいという想いが出た。



3 おわりに

- ・ 次回は、12月17日(土)19時から開催